

「TOKYO強靱化プロジェクト」の策定

東京が直面する5つの危機

風水害

地震

火山噴火

電力・通信
等の途絶

感染症

強靱化に向けて**2040年代に目指す到達点と
その実現に向けた施策**を提示

総事業規模：**15兆円**

うち今後10年間：**6兆円**（過去10年間の約**1.5倍**）

主な取組①

激甚化する風水害から都民を守る

- ✓ 気候変動に伴う**1.1倍の降雨量**に対応
(目標降雨を引き上げ)

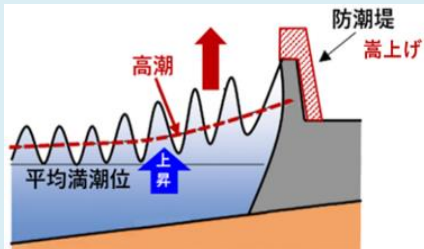
※現行と同水準の場合:時間約85mm(区部)

- ✓ 海面上昇(最大約**60cm**)に対応

調節池等の 整備推進



防潮堤・河川堤防の 嵩上げ



大地震があっても「倒れない・燃えない・助かる」まちをつくる

- ✓ 特定緊急輸送道路の**閉塞要因を解消**
(総合到達率**100%**)
- ✓ 建物倒壊等による死者数約**8割減少**

沿道建築物への 耐震化支援



木造住宅への 耐震化支援



出典:平成28年熊本地震建築物被害調査報告(速報)①(国土技術政策総合研究所)

主な取組②

噴火が起きても都市活動を維持する

- ✓官民連携した**除灰の24時間体制の確保**

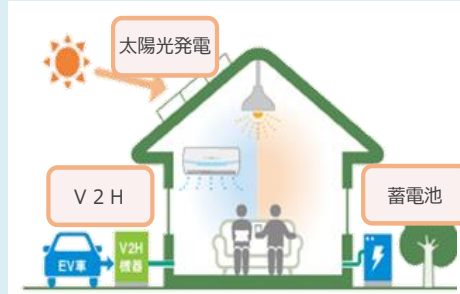
道路機能の早期回復体制構築



電力・通信・データ不安を解消する

- ✓太陽光発電など**自立分散型電源の導入促進**

再生可能エネルギーの導入支援



感染症にも強いまちをつくる

- ✓ゆとりある**公共空間の整備**

道路や公開空地の一体的な再編



関東大震災100年を契機とした気運醸成

- ✓ 来年は関東大震災から100年の節目
- ✓ 「TOKYO強靱化プロジェクト」の一環として、自らを守る取組を促すなど、自助・共助・公助に取り組む気運を醸成



関東大震災100年

幾多の災害を乗り越えてきた東京
備えよう、明日の防災



100年前の経験を再認識
するシンポジウム



震災の教訓等を踏まえた
テーマによる出前講座

など

詳細は
こちら

